

公共職業訓練 3カ月コース受講生

県立北部高等技術専門学校は、求職中の人を対象とした公共職業訓練3カ月コースの受講生を、次のとおり募集します。

経理ビジネス科

▽訓練期間：6月10日(金)～9月9日(金)

▽実施場所：真庭市鹿田

▽募集定員：20人

▽募集期間：4月8日(金)～5月13日(金)

▽訓練期間：6月27日(月)～9月26日(月)

▽実施場所：津山市横山

▽募集定員：20人

▽募集期間：4月25日(月)～6月2日(木)

受講を希望される人は、最寄りの公共職業安定所(ローワーク)に願書を提出してください。

■問い合わせ 県立北部高等技術専門学校 (☎086812611125)



スポーツ行事 4月

■問い合わせ 市体育協会事務局 (スポーツ振興課内 ☎②0425)

名称	開催日 開会時間	会場	備考
市長杯・議長杯 ソフトボール大会	3日(日) 午前8時30分	高梁運動公園	【対象】市ソフトボール連盟登録チーム ※登録は市体育協会事務局まで 【参加費】1チーム3,000円 【申し込み】3/30(水)までに市体育協会事務局へ
備北1市1郡 バドミントン大会	24日(日) 午前8時30分	市民体育館	【対象】高梁市と吉備中央町に在住、通勤・通学する人 【部門】男子複A～C級、女子複A～C級、混合戦 ※詳細は市体育協会事務局まで 【参加費】1人1種目600円(大学生500円、高校生300円) 【申し込み】4/13(水)までに市体育協会事務局へ
市体育協会長杯 ソフトテニス大会	24日(日) 午前9時	神原スポーツ公園	【対象】高梁市と近隣地区の高校生以上の男女 【部門】①男子高校生、一般②男子45歳以上64歳未満、女子45歳未満③男子65歳以上、女子45歳以上、女子高校生 【参加費】1ペア1,000円 【申し込み】4/17(日)までに高梁ソフトテニス協会事務局へ 【問い合わせ】高梁ソフトテニス協会事務局・松本厚子さん (☎②7312)

日本女子サッカーリーグ プレナス チャレンジリーグ2011開幕!

「FC高梁 吉備国際大学」が出場するリーグ戦が4月10日(日)から始まります。本拠地高梁市での開幕戦は、4月24日(日)です。皆さんの力強い応援をお願いします。

市長室から ごんじちは

3月13日から23日まで「日本建築学会国際デザインワークショップ」高梁2011」が開催され、世界10カ国の学生や指導教授の皆さん、総勢約60人が来高されています。「歴史を活かした環境循環都市を目指して」をメインテーマに、広域的な地域計画や魅力的なネットワークづくり、安心して暮らせる市街地のデザインなどについて、実際にまち歩きをしながら皆さんで議論検討を行い、提言されるものです。市民の皆さんも意見を出し合い、これからの高梁の全体構想を描いていきましょう。

●4月2日と3日の両日、第5回目となる「町家通りの雛まつり」が本町地区を主会場に開催されます。市民の皆さんでつくる催しとなっております。

近藤隆則

3日には備中高梁PR大使の倍賞千恵子さん、小六禮次郎さんご夫妻も参加いただける予定です。また、吹屋でも4月1日から10日まで「備中吹屋雛まつり」が行われます。どちらのまつりも、町家に飾られたお雛様やイベントなど、1日楽しめると思います。どうぞ皆さんでお出かけになってください。

●岡山から鹿児島まで約3時間、熊本は2時間余り。九州新幹線の開通で、大変近くなりました。九州旅行をお考えの方も多いのでは。高梁市としても、逆に九州の旅行者を引き込むための施策をとっていかねければ。通過点にだけはしてはならないと思います。

学校訪問 21

地域との交流の中で 郷土を愛する心を育む

高梁小学校



学校に伝わる旧藩主・板倉勝静(松豊)公による扁額を基にした校名板。扁額は現在、複製を玄関に掲げ、本物は歴史美術館に収蔵

高梁小学校 (落合町近似・平山竜美校長) は全校児童386人と、市内でも児童数の多い学校です。備中松山藩の城下町として栄えた歴史あるまちで学ぶ子どもたちは、交流を通じ地域の皆さんから、郷土のことをたくさん学んでいます。

その一つが「松山踊りに親しむ会」です。360余年の歴史を有し、県下三大踊りの一つでもある備中たかはし松山踊り。郷土が誇る伝統文化に親しもうと、毎年夏に松山踊音頭保存会の皆さんを招いて、全校で行っているものです。音頭に合わせ



学年を超えた交流の場にもなっている「松山踊りに親しむ会」

大きな踊りの輪が広がると、子どもたちの笑顔もあふれます。また茶道クラブは、頼久寺の生島裕道住職に遠州流茶道を指導してもらっています。遠州流は江戸時代初期、備中国奉行としてこの地を治め、頼久寺庭園の作庭でも知られる小堀遠州を祖とする流派。学校での稽古のほか、年2回ほど頼久寺での茶会にも参加し、遠州の綺麗な景色の世界に触れています。

地元老人クラブ・長寿会の皆さんとの交流も盛んです。会員の皆さんを講師に迎え、たこ揚げ・こま回しといった昔遊びや、



長寿会の皆さんによる家庭科の実習支援 (最終回)

戦争体験など昔の暮らしについて教えてもらったり、地域に伝わる料理を一緒に作ったりと、学年ごとにさまざまな交流学习が行われています。長寿会の皆さんは、安全見守り隊としても週3日、特に低学年の下课時間に合わせて通学路に立ち、子どもたちが危険な目に遭うことのないよう声をかけ、見守ってくれています。このほか、学生とのかかわりも深く、毎年、吉備国際大学大学院臨床心理学研究科の学生が学校支援ボランティアとして授業に参加。学生は、子どもたちの様子を見ながら状況に応じて個別に寄り添い、先生の授業の補助役となっています。こうした地域の皆さんとのさまざまな交流の中で、子どもたちはのびのびと成長し、郷土を愛する心を育んでいます。

目が大きく見えたよ!

(2月11日 吉備中央町・国立吉備少年自然の家)



市は、今年度実施している「広がる子どもの夢事業」の一環で「星をつかもう! 天体観測ツアー」を行いました。

市内から応募のあった84人の家族連れが参加。当日は、あいにくの曇り空でしたが、時折のぞく月を観測した子どもたちからは「すごい! こんなに大きく見える!」月に行ってみよう! などと歓声が上がっていました。

このほか、講師による星の話やクワフト作成もありました。この事業は、さまざまな体験を通じて、子どもたちに夢を広げてもらおうと開催しているものです。

■問い合わせ 社会教育課生涯学習係 (☎②1514)